

第2学年 道徳学習指導案

日時 平成27年10月23日(金)

児童 2年3組 男子16名 女子13名 計29名

授業者 菅崎 真里子

1 個人課題

道徳的実践力を高める指導の工夫 ～学び合いにおける互いの体験や思いの交流を通して～

2 主題名 みんなのために (内容項目 4-(2) 勤労)

3 資料名 「ふしぎな気持ち」

(出典：学研「みんなのどうとく」2年編集委員会(永井 裕)作)

4 主題について

(1) 児童について

本学級は、働くことが好きで進んで仕事を引き受けて働く子が多い。しかし、中には自分の仕事よりも遊びを優先させたり、声がけしないと仕事に取り組むことができなかつたりする子もいる。また、掃除時間も教師の見守りのある教室の掃除はがんばるが、教師の目が離れるトイレ掃除などは、きちんと取り組むことができない子もいる。そこで、資料と自分自身の当番活動の実態や友達の当番活動の様子を比較しながら、みんなが心をつなげて仕事をするこのよさや、みんなのために進んで働くことのすばらしさやさすがさを感じ取らせたい。

(2) 資料について

本資料は、森を嵐が襲った翌日の動物たちを主人公とする物語である。動物たちは広場を元通りにしようと働く。たぬきのポコときつねのコンは、はじめは疲れるから働かなかつたが、ポコが参加してみると、不思議な気持ちになった。この「ふしぎな気持ち」をキーワードとして、働いて疲れた体とうらはらに心で感じる気持ちよさについて、動物たちの気持ちになって考えさせることができる資料である。

5 本時の指導

(1) ねらい

全員が心をつなげて働くこのよさを理解し、みんなのためにしっかりと自分の仕事をしたり、仲間の仕事を手伝ったりしていこうとする気持ちを育てる。

(2) 個人課題や共通課題との関わり

★個人課題に関わって

次の項目について、事前にアンケートをとることで児童の実態を把握する。

- ・自分の係活動を自己評価すると花丸、◎、○、△のどれか
- ・一生懸命係の仕事をがんばっている友達はだれか

それを踏まえた上で、導入で自分の係の仕事や友達の仕事の様子について話し合わせ、もっとしっかりできるようになりたいという意欲を喚起させたい。また、終末で自分の仕事だけでなく他の人の仕事もしている児童の様子を伝え、どんな気持ちで他の人の仕事もしているかを紹介することで、働くことのすばらしさやさすがさを感じ取らせたい。

☆視点1 (意欲の喚起)に関わって

机の配置をコの字型にし、中央の空間を森に見立て、実際に嵐の後のめちゃくちゃな森の様子を再現して情景設定することで、お話の世界に引き込んでポコやコンの気持ちに共感させたい。

☆視点2 (学び合い)に関わって

ワークシートの吹き出しにコンが働いた後の不思議な気持ちはどんな気持ちだったか想像して記入させた後で、コンの気持ちになってペアで紹介し合い、全体の場でもコンの気持ちを交流し合うことで、人の役に立つ喜びやみんなで働いた後に感じるすがすがしい気持ちを共有し合いたい。

(3) 展開

| | 学習活動と主な発問 | 予想される児童の反応 | 指導上の留意点 ☆視点 |
|-----------|--|---|--|
| 導入 5分 | 1 このごろの当番活動の様子をふり返り、話し合う。 ○自分の係の仕事ぶりを花丸, ◎, ○, △でふり返ってみましょう。理由もつけて教えてください。 | <ul style="list-style-type: none"> ・◎。時々忘れるけれどほとんどできているから。 ・△。言われてからやることが多いから。 ・花丸。毎日忘れずにがんばっているから。 ・○。できたりできなかつたりするから。 | <p>★個人課題</p> <p>事前アンケートにより、自分の係活動の様子を想起し、自己評価とその理由を交流し合いこ とで、もっとしっかりできるようになりたいという意欲を喚起させる。</p> |
| 展開 30分 | 2 資料「ふしぎな気持ち」を読んで動物たちの思いについて話し合う。 ○コンがはじめのうち働かなかったのはどうしてでしょう。 ◎みんなといっしょに働いたあとの不思議な気持ちはどんな気持ちか考えましょう。 ○にこにこしているみんなの気持ちを考えましょう。 3 最後の森のみんなの様子と自分たちの様子を比べて、今の自分をふり返る。 ○みんなといっしょに働いてうれしかった体験を紹介しましょう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・あまりにもめちゃくちゃで、いくら働いても元通りになりそうになかったから。 ・つかれるのがいやだから。 ・めんどくさいからやめよう。 ・だれかがやってくれるから大丈夫だと思ったから。 ・みんなの役に立ってうれしいな。 ・気持ちがすっきりする。 ・さわやかな気持ちになる。 ・みんなで働くってやっぱり気持ちがいいな。 ・きれいにするって最高だな。 ・一緒に片付けてくれてありがとう。 ・教室やろうかのごれ落としをしていたときに、○○君が手伝ってくれてどうしてもとれない汚れがきれいにとれてうれしかった。 ・宿題点検を3人で力を合わせてやったら、すぐに終わることができてうれしかった。 | <p>☆視点1</p> <p>机の配置をコの字型にし、間の空間を森に見立てて情景設定をし、嵐の翌日の森の広場の片付けが大変そうな様子を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変な仕事を前に、働く気にならないコンの気持ちに共感させる。 <p>☆視点2</p> <p>ふしぎな気持ちがどんな気持ちなのかをワークシートの吹き出しに記入させた後、コンの気持ちになってペアや全体で交流し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンやポコだけでなく、みんなもいい気持ちになっていることをとらえさせる。 ・一人でやると難しいけれど、みんなで働くことによって得られるよさやうれしさ、喜びやすがすがしい体験について交流しあう。 |
| 終末 10分 | 4 だれも見えていなくても、自分の仕事だけでなく、他の人の仕事もしている児童の様子を伝え、みんなで認めあう。 | <ul style="list-style-type: none"> ・黒板係でなくても進んで消してくれる○○さん。 ・給食当番でなくても重いご飯ケースや食器を下ろすのを手伝う○○くん。 ・自分のそうじが終わると教室の机運びを進んでする○○さん。 | <p>★個人課題</p> <p>みんなのことを考えて誠実に働く友達の姿を撮影した写真やエピソード、そのときの気持ちを紹介したりし、実践意欲を高める。</p> |

写真

写真

写真

みんなのためにはたらく

・いすのせいとんをがんばる○○くん。

・しゅくだいてんけんをがんばる○○くん。



ここにこしているみんな

・きれいにするって最高だな。

・いっしょにかたづけしてくれてありがとう。



はたらいたあとのコン

ふしぎな気もち

- ・みんなのやくにたつてうれしい
- ・気もちがすつきりする
- ・さわやかな気もちになる
- ・みんなではたらくって気もちがいいな。

- ・つかれるのはいやだな。
- ・いくらはたらいてももどおりにならないよ。
- ・めんどうくさいからやめよう。
- ・だれかがやってくれるさ。

はたらかなかったコン



ふしぎな気もち

あらしのつぎの日

森の広場
めちやくちや

